

# 寺社を巡る会

## 活動記録書

開催日： 令和3年2月4日(木) 天候 晴れ	開催テーマ： 「五木寛之の百寺巡礼」DVD鑑賞
開催場所： 金沢地区センター大会議室	記入者： 川口 壽
参加人数：会 員 男 20名 女 8名 計 28名 準 会 員 男 2名 女 1名 計 3名 ビジター 男 2名 女 1名 計 3名 合 計 34名	
実施内容（実施の項目、方法、効果・成果、宿題 など）： *4月の総会予定会場がワクチン接種会場となり、金沢公会堂にて午後開催に変更の連絡。 *2021年度バス探訪について検討状況の報告がなされた。中止の可能性もある旨を伝え、総会において審議・決議をなすとした。  *DVD鑑賞「五木寛之の百寺巡礼」 【亀山本徳寺】兵庫県姫路市亀山 浄土真宗本願寺派別格本山 創建年 伝 永正12(1515)年 蓮如上人が明応2(1493)年、高弟・下間空善を播磨の国、英賀の地に派遣し、道場「英賀御堂」を建立し、布教の一大拠点となった。しかし一向一揆の勃発で、本山・石山本願寺と織田信長の対決となり、天正8(1580)年豊臣秀吉軍に寺内町は焼き尽くされ、陥落。英賀御堂だけが残り現在地に移され、亀山本徳寺と改めた。かつて新選組が屯所として利用し隊士が切りつけたという刃傷がそのまま残る。200畳の外陣を持つ仏堂、内陣には本尊阿弥陀如来像を安置する。堂南には中宗堂(蓮如堂)があり、浄土真宗中興の祖蓮如上人の坐像を安置する。その後、亀山本徳寺は西本願寺の代役を担うなど西国の拠点として多くの参詣者が訪れた。  【大念仏寺】大阪市平野区 融通念佛宗総本山 創建年 大治2(1127)年 融通念佛宗は平安時代後期、良忍が45歳の時、京都・大原に隠棲したおり、夢に現れた阿弥陀如来から、融通念佛の教えを授けられ大念佛寺の前身の念佛道場を建てた。その後一時期、衰退するも、江戸時代には宗派を確立し、明治には宗教統制によって、一時天台宗に吸収されたが、後に独立した。現在は大阪・奈良を中心に357の末寺を抱えている。7300坪の境内を持ち、本堂は木造建築では大阪最大。内陣の本尊・十一尊天得如来を祀る。年1回ご本尊が信者の家々を回る「御回在」と毎年1・5・9月の16日に「百万遍会大数珠くり」の行事がある。  【弘川寺】大阪府河内郡河南町 真言宗醍醐寺派準別格本山 創建年 伝 天智4(665)年 葛城山に住む修験道の開祖・役行者が創建と伝わる。奈良時代には行基がここで修行、その後空海によって再興、真言宗の寺院となった。寛正4(1463)年には河内の国の乱れによりすべての堂宇が焼失し、江戸時代に復興される。護摩堂には、岩に腰掛ける役行者像、奥の本堂には、役行者作という本尊・薬師如来坐像を安置している。漂白の歌人・西行の終焉の地でもある。西行は高野山で約三十年、奈良・大峰山でも修験道の修行を積み重ねた。「西行終焉の地の寺」として有名になり、西行を慕う多くの人々が訪れるようになり、現在に至っている。  *DVD鑑賞「五木寛之の百寺巡礼」があと9寺を残すのみとなった。令和4年2月に完結する為、以降の座学の方針を相談していきたい旨を伝えた。	
参加者の状況・意見など： 緊急事態宣言下の開催であったが、会場・会員ともに感染対策をとりスムーズな運営が出来た。	
次回の予定： 3月4日(木)10時 金沢文庫駅 釜利谷史跡散策 - II 六国峠の道を歩く	